



かがわ看護だより

126

令和6年8月20日

ひまわりの里まんのう（まんのう町帆山地区）

《目次》

会長あいさつ	2
令和6年度公益社団法人香川県看護協会定時総会開催	3
令和6年度受章者ご紹介	4
日本看護協会・香川県看護協会の新名誉会員	4
令和6年度役員・推薦委員名簿	4
2025年度日本看護協会代議員・予備代議員名簿	4
新役員あいさつ	5
令和6年度感染管理認定看護師教育B課程を受講して	5
令和6年度職能委員会活動方針	6
令和6年度支部活動方針	7
2024年「看護の日・看護週間」記念事業を行いました	8
令和5年度香川県看護協会委員会報告	10
令和7年度予算と政策に関する要望について	10
お得な会員特典のご案内	11
令和6年4月災害支援ナースは法令等に基づく仕組みになりました	11
理事会報告／研修管理システム マナブル／お知らせ／編集後記	12



令和6年7月末現在 会員数
7,331名

- 保健師 192名
- 助産師 301名
- 看護師 6,652名
- 准看護師 186名

会長あいさつ



公益社団法人香川県看護協会 会長 富山 清江

令和6年度定時総会にて、安藤幸代前会長よりバトンを受け継ぎました富山清江と申します。

日頃より、本会事業の運営につきましてご理解とご支援を頂き感謝申し上げます。

梅雨が明け、真夏の厳しい暑さが続いています。今もなお新型コロナウイルス感染症対策を継続されている皆様の努力に心より敬意を表し感謝を申し

あげます。

総会は、会員の方々にご参集頂き開催することができ、議決事項・報告事項について全て承認いただきました。また総会に続き開催した職能合同交流集会では、看護の動向や地域の特性を踏まえた3職能の活動報告および事業展開へのヒントを得ることができました。ますます看護職のネットワークが広がり看護の力で地域が元気になることを実感しました。

さて、今年度は日本看護協会が掲げた2025年に向けた看護の挑戦「看護の将来ビジョン」～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～の最終評価および2040年を見据えた看護政策、課題に取り組みます。重点課題は「看護の機能強化」「専門職としてのキャリア継続支援」「看護職の役割拡大の推進と人材育成」「地域における危機管理体制の強化」です。

また昨年、改正感染症法・改正医療法により災害支援ナースは、「災害・感染症医療業務従事者」に位置づけられました。本会においても新たな災害支援ナースの育成に取り組んでいるところです。いつどこで何がおこるかわからない災害に対して、一人ひとりが日々の生活の中において平時からその対策を講じることが大切であることを再確認しています。

さらに、約30年ぶりに「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が改正され、今年度の診療報酬改定では、看護職をはじめとする幅広い職種に対する賃金引上げ・処遇改善の実現、専門性の高い看護師の評価など大きな動きがありました。看護職の働き方改革や処遇改善に加え、看護職の就業促進・復職支援を推進するナースセンターの機能強化を進めてまいります。香川県内で多くの看護職の皆さんがあらゆる場で活躍されており、看護職一人ひとりが生涯において、いきいきと働き続けられるよう看護の質向上に向けて共に活動していきたいと思っています。

そこでひとつ懸念されることは、会員数の減少傾向です。さまざまな本会事業の活動内容をわかりやすくお伝えできる機会を増やせるよう“かがわ看護だより”“ホームページ”を充実してまいります。

令和6年度は多くの会員の皆さまに、より一層のご支援ご協力を頂きながら、引き続き看護職を取り巻く様々な課題解決に向けて日本看護協会、関係団体、香川県行政と連携して取り組んで参ります。どうぞよろしく願いいたします。

最後に、11月30日(土)第39回香川県看護学会を参集形式で開催します。学会テーマは、「讃～今、さぬきの看護を考える」です。招待講演のテーマは「地域共生社会の実現に向けて」と題し、地域の特性を知り愛着を持ち、地域の生活を考える場とする企画となっています。どうぞ多くの皆様の参加をお待ちしております。

令和6年度 公益社団法人香川県看護協会 定時総会開催

広報出版委員 樫尾 裕司

令和6年度公益社団法人香川県看護協会定時総会が6月16日（日）に開催されました。

今年度も本格的な夏を前に、定時総会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮し、参加人数、規模を配慮しての開催となりました。

安藤幸代会長の挨拶に続き、来賓の池田豊人香川県知事、大西秀人高松市長、久米川啓香川県医師会長よりご祝辞をいただきました。続いて中村明美香川県看護連盟会長の来賓紹介のあと、高橋弘枝日本看護協会会長、高原静子日本看護連盟会長の祝電が披露されました。

開会式終了後、議長団選出、議決事項5事項案と報告事項4事項の審議と報告が行われました。

第一号議案は、名誉会員の推薦があり、続いて令和5年度事業報告後、第二号議案として、令和5年度決算報告（案）及び監査報告、令和6年度日本看護協会通常総会報告、令和6年度重点課題・重点事業並びに事業計画、令和6年度資金収支予算及び収支予算報告、第三号議案として定款の一部改正について報告がありました。

今年度の4つの重点課題の事業内容が説明されました。

第四号議案では、令和6年度改選役員及び推薦委員の選出について、第五号議案では、2025年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について選挙が行われました。全ての議案と役員改選は賛成多数で可決され、新役員・推薦委員の紹介・挨拶、退任役員・推薦委員の紹介・挨拶が行われ、定時総会は無事終了しました。

総会の出席者数196名、委任状5,953名、総数6,149名
（令和6年6月16日現在の会員数7,139名）



受章者ご紹介

おめでとうございます。長年のご活躍に敬意を表し心よりお祝い申し上げます。

叙勲

春 瑞宝単光章



坂出市立病院
前看護部長
菊岡 純子

公益社団法人 日本看護協会会長表彰



香川県看護協会
看護師
中谷 美子

香川県知事表彰



回生病院
副院長兼看護部長
南原 愛子



小豆島中央病院
看護部長
山田 寿美

日本看護協会・香川県看護協会の新名誉会員



令和5年6月7日に開催された公益社団法人日本看護協会令和5年度通常総会において、渡邊照代様が名誉会員として承認され、さらにこの度、令和6年6月16日公益社団法人香川県看護協会令和6年度定時総会において、満場一致で承認され、名誉会員となりました。これまで、様々な事業に取り組み、会員のみならず職能団体としての地域の役割を果たすための活動にも尽力され、香川県看護協会の発展に大きく寄与されました。

令和6年度 役員・推薦委員名簿

■役員（理事・監事）

令和6年度定時総会において改選された方

役員	氏名	職種	施設名
会長	富山 清江	看	香川県看護協会
副会長	村井由紀子	看	高松赤十字病院
副会長（兼・助産師職能理事）	阿部 慈	助	香川大学医学部附属病院
専務理事	田中 邦代	保	香川県看護協会
常任理事	岡田 諭子	看	香川県看護協会
常任理事	三村 真史	看	香川県看護協会
常任理事	鳥山 宏美	看	香川県看護協会
保健師職能理事	前田 幸代	保	高松市健康福祉局保健所健康づくり推進課
看護師職能Ⅰ理事	福本由美子	看	滝宮総合病院
看護師職能Ⅱ理事	谷脇 直美	看	とみおか内科クリニック
第1支部理事	林 珠美	看	香川県立白鳥病院
第2支部理事	山田 寿美	看	小豆島中央病院
第3支部理事	熊野 知恵	看	高松市立みんなの病院
第4支部理事	南原 愛子	看	回生病院
第5支部理事	岡本 文枝	助	香川労災病院

役員	氏名	職種	施設名
第6支部理事	多田 清美	看	四国こどもとおとなの医療センター
第7支部理事	守谷 正美	看	三豊総合病院
全支部理事	高尾裕紀子	准看	宇多津病院
監事	丹羽美裕紀	助	香川県立中央病院
監事	有塚 照夫	税理士	税理士法人二見・岩村会計事務所

■推薦委員

氏名	職種	施設名
小林 千恵	助	回生病院
辻 恵子	看	高松市立みんなの病院
坂東 美忠	看	三豊市立西香川病院
蓮井 磨紀	保	高松市 長寿福祉課
中川亜紀子	看	さぬき市民病院
荒木 望	看	滝宮総合病院

2025年度 日本看護協会代議員・予備代議員名簿（職種別・50音順）

■代議員

職種	氏名	施設名
保	前田 幸代	高松市健康福祉局保健所健康づくり推進課
助	阿部 慈	香川大学医学部附属病院
看	氏部 勢子	国家公務員共済組合連合会高松病院
看	長内 秀美	高松ケアステーションみちしるべ
看	林 珠美	香川県立白鳥病院
看	福本由美子	滝宮総合病院
看	矢野いづみ	まるとめ医療センター
准看	河田 尚子	香川井下病院

■予備代議員

職種	氏名	施設名
保	竹田 聡子	香川県中讃保健福祉事務所
保	田中 邦代	香川県看護協会
助	丹羽美裕紀	香川県立中央病院
助	山下 好美	四国こどもとおとなの医療センター
看	入江 和子	四国医療専門学校
看	大西 順子	高松赤十字病院
看	小比賀恵子	特別養護老人ホームさんさん荘
看	宮本 明子	さぬき市民病院
准看	高尾裕紀子	宇多津病院
准看	東原 一	キナシ大林病院

＊ 新役員あいさつ ＊

本年6月の定時総会において承認され、常任理事を務めることとなりました。また新たな気持ちで役員の一員として協会活動に力を注いでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

6月から教育担当者として認定看護管理者教育課程ファーストレベル・サードレベルの企画・運営に携わっており、受講生の主体的に「まなぶ」姿を見て、あらためて看護職の生涯学習のための支援、地域の看護職が共に学びあうことの大切さを実感しています。日本看護協会の「生涯学習支援ガイドブック」では、これからの時代の看護職の生涯学習とは、看護職一人ひとりが、主体的に、そして多



後列 左から 守谷理事 多田理事 熊野理事 福本理事 岡本理事 前田理事
前列 左から 鳥山理事 富山会長 阿部副会長 丹羽監事

様な方法や形態で、必要な学習を計画し積み重ねて、学び続けることだとしています。今後も看護職の皆様へのニーズに沿った生涯学習の支援ができるよう、研修や講習会、看護学会などを計画・実施していきたいと考えています。皆様からのご意見もいただきながら協会事業がより有意義なものとなるよう取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

常任理事 鳥山 宏美

感染管理認定看護師教育B課程を受講して

回生病院 堀田 綾香

私は、2023年9月に開講された、感染管理認定看護師教育B課程を受講させていただきました。

入学当初は、学業と仕事、家庭の両立に不安を抱えていました。感染管理認定看護師としてだけでなく、特定行為に係る看護師として実践的な思考力や高度な専門的知識など、学ぶべきことの多さに戸惑う日々が続きました。しかし、eラーニングの講義では、適切な「臨床判断」を行うためには、「臨床推論」という思考が重要であることを理解することができました。対面講義では、感染症に関する最新知識や根拠に基づいた感染対策を体系的に学びました。2か月間の臨地実習では、院内感染対策チームの一員として活動させていただき、多職種と協働しながら感染対策に取り組むことは、医療施設全体の感染対策の強化と医療の質の向上において、非常に重要であることを学ぶことができました。

感染管理認定看護師を志し共に日々切磋琢磨して、学びを深めあった12名の受講生との出会いは、とても大きな支えとなりました。今後は、医療施設における感染対策の強化、さらには地域の公衆衛生の向上に貢献できるよう努力していきたいと思っています。



香川県健康福祉部医務国保課 高橋課長あいさつ



修了生一同

保健師職能委員会

委員長 前田 幸代

少子化・高齢化の進展や、多様な働き方の広まりなどによる社会の多様化に伴い、健康課題も多様化する中、国は「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を目標とし、誰一人取り残さない健康づくりを推進しています。国が目指す、全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現のために、保健師は個と環境の双方に働きかけ、様々な健康づくりの担い手と連携しながら、生涯を通じた健康づくりの取組を推進していく必要があります。

今年度は、職域を超えた意見交換や情報共有の場として、新任期の保健師を対象とした交流会の開催や、地域・職域連携に関する実態把握と連携の推進に向けた検討などを計画しています。

こうした交流会や活動を通じて、保健師としてのモチベーションの向上や繋がり強化につながればと考えています。

会員の皆様のご協力・ご支援をお願いいたします。



助産師職能委員会

委員長 阿部 慈

香川県は出生数の減少が著しく、産科医療機関の集約化と産科病棟の混合化が進み、助産師の専門性発揮のあり方が危機的状況を迎えております。前年度に実施した調査においても、産科混合病棟における諸問題が明らかとなり、香川県全体の課題として対応を進めていくことの重要性を再認識しました。

日本看護協会は令和6年度の活動方針として、①助産師の活躍推進策の検討、②助産師の多様な柔軟な働き方に関する検討の2つの活動方針を打ち出し、助産師の専門性発揮の場を拡大していくことを提案しています。このような背景から、今年度は、①助産師の活躍推進検討会、②周産期の地域包括ケアシステム検討会

2つの検討会を立ち上げました。

10名の助産師職能委員が県内助産師の皆さまと連携を図りながら、積極的に活動を進めて参りたいと思います。

看護師職能委員会Ⅰ (病院領域)

委員長 福本由美子

日本看護協会は、看護職の生涯学習を支援するために「看護職の生涯学習ガイドライン」を策定し、看護職が主体的に学び続けることを推奨しています。社会や患者のニーズが変化の中で、新たな知識や技術を学び直すことが重要とされています。

特にニーズが多様化・複雑化する現在、生涯学習を支援することは、看護職を雇用する組織にとって大切な役割です。自分がどうなりたいかを明確にし、自分の経験を振り返りながら学習を重ねるために、生涯学習支援を構築することが必要です。

今年度は、個人のキャリア形成を継続的に支援するための具体的な方法や、看護管理者が行うべき支援策について交流会等を通して情報を共有・検討する場にしたいと考えています。

今年度は、地域と施設との連携、地域包括ケアシステムを推進するために、4職能合同で災害に焦点を当て検討することになりました。令和7年度の職能合同交流集会で皆様方に報告できるものがあればと考えています。ご協力をお願いすることがあるかもしれませんが、その時は、どうぞよろしく願いいたします。

看護師職能委員会Ⅱ (介護・福祉関係施設・在宅等領域)

委員長 谷脇 直美

今年度、香川県看護協会では職能の専門性強化に関する事業計画として、看護師職能Ⅱの活動について①施設看護職の資質向上とネットワークの推進、②ACPを追加した看取りガイドラインの普及、を挙げています。

委員会活動として、ここ数年にわたり「看取り」「ACP」をテーマに研修や交流会等を実施してきました。今年度は、各施設の取り組みやアンケート結果から見える現場の皆様の思い、ニーズ・課題を整理し、ACPの普及促進につながるガイドラインになるよう見直し、修正に取り組んでまいります。

委員は介護・福祉関係施設や在宅領域に関連する様々な場所で働く9名です。皆で活発に意見交換しながら、より現場で役に立つガイドラインをめざして活動してまいります。

令和6年度支部活動方針

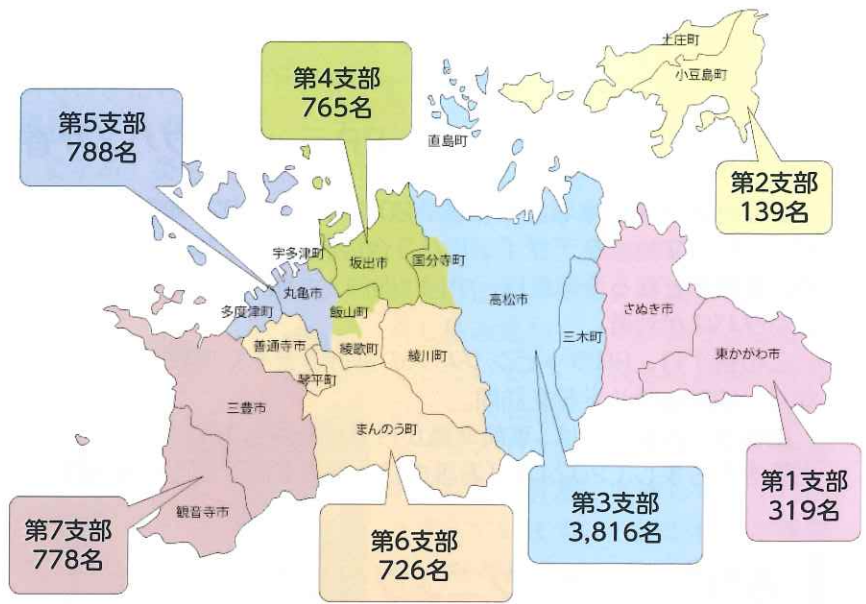


第1支部長
林 珠美

昨年度は支部活動を通して、地域の看護職や医療職、介護職等の互いの役割を理解しネットワークを広げることができ、また、地域住民に対しても健康増進

に関わる支援ができました。

地域包括ケアシステムを推進するためには、看看連携・地域連携を強化していくことが重要です。今年度も引き続き、地域の課題を共有し、地域全体でより良い看護が提供できるよう交流会等を企画しますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願いたします。



第2支部長
山田 寿美

今年度の第2支部の活動目標は「地域住民の健康の保持増進と多職種との連携強化を図る」です。

前年度に引き続き、「小豆医療圏地域包括ケア連絡会介護部会」と連携し、地域包括ケアシステムの構築のために活動を継続します。

以前からテーマにしていた、ACPの意思決定支援活動として地域住民へ啓発と普及に取り組んで参ります。

また地域住民の方の健康の保持増進のために、まちの保健室を開催し地域の方との交流を深めていきたいと思ひます。



第3支部長
熊野 知恵

この度、第3支部を担当させて頂くこととなりました。第3支部は、香川県の経済・医療ともに中心となる高松市や、人口構造及び地域性の全く異なる木田郡三木町及び香川県直島町を範囲としております。

看護の質向上、働き続けられる環境作りの推進、看護領域の開発・発展を通して、人々の健康的な生活の実現を目指し、看護と人々を繋ぐ活動ができたらと考えております。どうか、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



第4支部長
南原 愛子

昨年度に引き続き目標は、「支部における研修や活動を通して地域連携の推進と看看連携の強化を図る」としました。11月には災害をテーマに、DMAT隊員としての活動報告と、坂出市立病院での災害訓練の紹介をしていただく予定です。多くの施設の方に参加を頂いて、地域や自施設の課題や取り組みを考える機会としたいと思います。支部会員の皆さまのご参加とご意見をお待ちしております。今年度もどうぞよろしくお願ひ致します。



第5支部長
岡本 文枝

昨年度に引き続き、「わが町の看護チームで支え合い助け合い、現場で活かせる、そして地域につながる交流」を目指して活動します。今年度の交流会

では、ACPをテーマに行政、施設、病院、訪問看護等がそれぞれの立場でどのように取り組んでいるのかを共有し合う予定です。地域包括ケアの現状を知り、地域のニーズ・課題の解決に向けて連携強化を図っていきましょう。



第6支部長
多田 清美

この度2期目として第6支部を担当させていただきます多田と申します。支部活動につきましては、ご協力いただきありがとうございます。今年度も引き続き

地域における看護の現状やニーズ、課題を共有し活動をしていきたいと考えています。支部での交流会を通して、地域包括ケアを支える支部会員の皆様とのネットワークの充実や情報発信等、継続した活動ができるよう計画的に取り組んでいきたいと考えています。



第7支部長
守谷 正美

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され早1年以上が経ち、徐々にコロナ禍以前の生活に戻りつつあると感じています。今年度開催した看護の心普及事業「まちの保健室」にも多くの住民の方にお越しいただき、交流を通し健康増進にも寄与できたように思います。また地域包括ケア交流会ではここ2年、大規模災害をテーマに看看連携について考える機会にしましたが、まだまだ課題は多く、会員の皆様のニーズに沿った企画内容にしたいと思っています。

2024年「看護の日・看護週間」 記念行事を行いました

『5月13日(月) PRラッピングバスが香川県内を走行』

公益社団法人日本看護協会は、2021年度～2024年度の4か年計画で、全国を4地区に分け、「看護の日」のロゴマークをデザインした3台のPRラッピングバスをそれぞれ運行し「看護の日」事業のPRを企画。最終年となる今年度は、中国・四国・九州・沖縄地区を巡行し、香川県には5月13日(月)にPRラッピングバスが到着。

この日1日、PRラッピングバスの巡行とともに県民の皆さまへ広く「看護の心」を周知するだけでなく、病院施設や学校を訪問。

関係者の皆様方には、事前準備から当日の催しまで、多大のご協力をいただきありがとうございました。お陰をもちまして2024年「看護の日・看護週間」記念行事の所期の目標を達成することができました。

香川県庁でオープニングセレモニー

1) PRバス出発式・セレモニー (10:00～10:30)

【会 場】香川県庁ピロティ

【主な内容】挨拶：香川県看護協会長

祝辞：香川県知事、高松市副市長

テープカット：知事・副市長・協会長・かんごちゃん

【そ の 他】2病院から白衣の看護職47名がセレモニーに参加。

県庁前にて白衣の看護職が、一般県民を対象にチラシやティッシュを配布し、PRを実施。



香川県立高松西高等学校で“看護の出前授業”

2) 出前授業 (13:00～13:50)

【会 場】香川県立高松西高等学校

【講 師】香川大学医学部附属病院 助産師 湯澤 実歩

【授業テーマ】看護の仕事内容と魅力、看護職のキャリア構築

【参 加 者】2・3年生10名



さらに看護師に
なりたくと
思いました

四国医療専門学校の見護学生による宇多津北小学校の児童の“看護体験”

3) 看護体験 (13:30 ~ 14:15)

- 【会 場】 宇多津町立宇多津北小学校
- 【講 師】 四国医療専門学校の看護学生 (2年生) 41名
- 【体験テーマ】 聴診器を使って、身体のをきいてみよう
- 【参加者】 5年生93名

宇多津北小学校5年生 看護体験に参加して

先日は、看護体験に参加させて下さりありがとうございました。楽しみながら看護のことができた。聴診器で心臓の音があまり聞こえなくて大変な人だなと思いました。



看護体験で、心臓などいろいろなことを体験させてくれてありがとうございました。これから、自分の体のことに興味を持てたいです。



看護体験をしてみて、1分間で脈は80~100回以上あったことが分かりました。看護さんは本当にすごいし、わたしもなりたいなと思いました。家族持ちが強くなりました。



初めての心臓の音を聞いて少しびっくりしました。脈も聞きました。すしさがすのがたのハムでした。でも見かけました。楽しかったです。看護体験をして少しだけこういう仕事もいたなと思いました。



看護体験をして下さりありがとうございました。みゃくの聞き方を覚えたので、家族にも教えてあげたいです。みなさん、これからもか"んば"ってください！



その他

- 4) その他、バスを活用してのPRイベント
- ・ 県庁を出発後、高松市内から丸亀市内まで、病院来院者にチラシやティッシュなどを配布したPR活動：2病院
 - ・ 走行時の街頭でのPR活動：5病院、1事務所



かがわ県
か"ん"ごちゃん

「時間外労働の実態調査」結果

社会経済福祉委員会

社会経済福祉委員会では、時間外労働の現状を把握し、就業継続可能な職場環境に向けた情報発信に繋げたいと考え、令和5年10月～11月に香川県の入院病床を有する50施設を対象に質問調査を依頼した。回収率は54%、看護師長27名、スタッフ75名より回答を得た。

1. 始業前業務について

各年代とも80%以上のスタッフが始業前業務を行っており、「15～30分前」に業務を開始しているスタッフが最も多かった。30代では「10分前」に業務を開始しているスタッフが他の年代よりも多かった。(図1)

スタッフの始業前業務の内容としては「情報収集」、「準備(点滴/内服/当日の役割に関する業務)」の順に多かった。30代以上では「患者対応」も多かった。(図2)

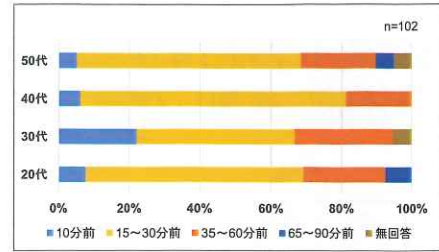


図1 始業前の業務開始時間

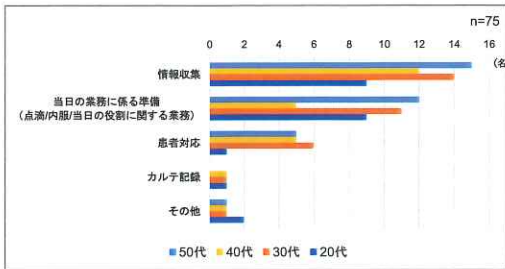


図2 始業前に行う業務内容(複数回答)

2. 持ち帰り残業について

看護師長・スタッフ計102名中、持ち帰り残業を「している」は51名(50%)、「していない」は50名(49%)、無回答は1名であった。年代別に見ると、持ち帰り残業を行っているのは、20代では19%、30代・40代・50代では約45%、看護師長においては80%以上であった。(図3)

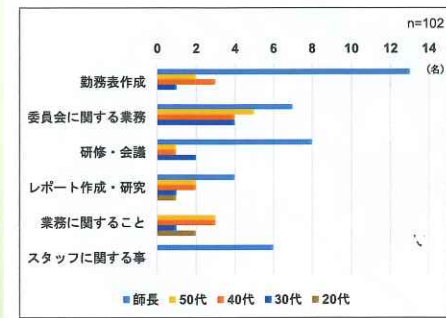


図4 持ち帰り業務の内容(複数回答)

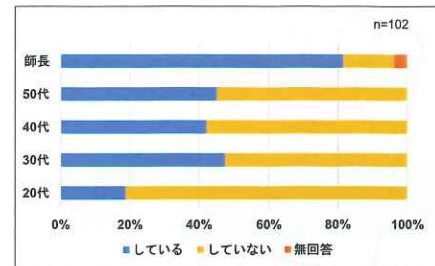


図3 持ち帰り業務をしているか

スタッフの持ち帰り残業の内容は、「委員会に関する業務」が年代問わず多く、次いで「業務に関する事」、「レポート作成・研究」、「研修・会議」であった。看護師長の持ち帰り業務の内容は、「勤務表作成」が最も多く、次いで「研修・会議」、「委員会に関する業務」となっている。(図4)

3. まとめ

今回の時間外労働の実態調査を行った結果、始業前業務、持ち帰り残業が可視化された。始業前業務が労働時間とみなされるかどうかは、使用者の指揮監督下にあるかに依存するため、看護管理者は、労働時間及び根本原因の把握により、これらを適正に対応することが重要と考える。

令和7年度予算と政策に関する要望について

令和6年8月1日14時から、県庁にて「令和7年度予算と政策に関する要望」について要望書を提出し、富山会長ほか理事4名、香川県看護連盟中村会長と共に、香川県健康福祉部長の長尾英司様に要望の趣旨等説明させていただきました。

今回は、以下の4点を要望しました。

- 1) 訪問看護総合支援センター(仮称)設置への支援について
 - 2) 当会への委託事業について
 - 3) ナースセンター事業の機能強化への人的支援について
 - 4) 領域の課題に応じた看護職等の育成及び確保の財源支援等について
- 県予算も厳しいようですが、少しでも施策に反映されますことを願っています。



お得な会員特典のご案内 (詳細は追ってお知らせします)

ヤマダデンキ ビジネスパートナー会員になるためのカードを各人で登録!

対象商品のご購入で、ヤマダデンキ店頭ポイントに**プラスポイント**を付与!!

一般のヤマダポイントカードに比べてお得にお買い物ができます。

たとえば

店頭売価
100,000円の
TVをご購入の場合



一般のヤマダポイントカード

ポイント還元率 1% 1,000ポイント

通常より
2,000
ポイント分
お得!

YAMADAビジネスパートナー会員だと…!

ポイント還元率 **3%** **3,000**ポイント
(通常ポイント1% + 特典2%)

お貯めになった累計ポイントはヤマダデンキ店内で1ポイント = 1円でお買い物ができます



讃岐おもちゃ美術館

SANUKI TOY MUSEUM

香川県高松市大工町8番地1 [丸亀町くるりん駐車場1階]
休館日: 毎週木曜日・年末年始 ※メンテナンス休業あり(年2回程度)

ご利用案内

10:00~16:00(最終入館 15:30)
tel.087-884-7171
fax.087-884-7172
mail stm-info@npo-wahaha.net
運営/特定非営利活動法人わははネット

Instagram

入館料

予約不要

- おとな(中学生以上) 900円
- こども(6ヶ月~小学生) 700円

※小学生以下のお子様は、大人の方と一緒にご入館ください。
※無料/生後6か月未満児・障害者手帳をお持ちの方(ご本人)
[平日半日間パスポート、お得な駐車券付き入館券もあります]

令和6年8月20日
ご利用分から

特典内容: 会館入場料 会員本人のみ対象

● 大人 900円から 100円引き

● セット「大人+駐車場5時間チケット」1,200円から 100円引き

利用方法: 受付で看護協会会員証を呈示、スマホ画面でも可



令和6年
4月より

災害支援ナース は **法令** 等に基づく **仕組み** になりました。

災害支援ナースとは、被災地等に派遣され、地域住民の健康維持・確保に必要な看護を提供するとともに、看護職員の心身の負担を軽減し支える(看護支援活動)ことをおこなう看護職員です。

2024年度からの災害支援ナースの仕組み

法令等の根拠	改正医療法・改正感染症法(令和6年4月1日施行)
派遣の対象	大規模自然災害の発生時、新興感染症の発生・まん延時
養成・登録	厚生労働省医政局**が実施
派遣形態	原則として派遣元の医療機関の職員として看護業務に従事する(業務扱い)
派遣要請	被災都道府県からの派遣要請に基づく
派遣調整	都道府県内派遣: 都道府県*による調整 都道府県外派遣: 厚生労働省医政局**による調整
経費	公的に負担(協定に基づく災害・感染症医療業務従事者又は医療従事者の派遣に要する費用は都道府県が支弁する)
事故補償	都道府県が損害保険に加入 災害支援ナースが賠償責任保険制度に加入※

※災害支援ナースは、第三者に損害を与えた場合に備えて、災害等発生時の看護活動も補償の対象に含められる賠償責任保険に加入が望ましい。
* 厚生労働省から日本看護協会へ委託可能
** 厚生労働省から日本看護協会へ委託可能
* 都道府県から都道府県看護協会へ委託可能

大規模自然災害、新興感染症の発生・まん延時の
災害支援ナースの派遣体制の概要



災害支援ナースになるためには、厚生労働省医政局から委託を受けた日本看護協会が企画し、都道府県看護協会とともに実施している「災害支援ナース養成研修」を修了する必要があります。

今年度集合研修は令和7年1月に開催予定です。詳細が決まり次第ホームページにてお知らせします。皆様の参加をお待ちしております。

理事会報告

第1回 令和6年5月11日(土) 9:00～11:00

●協議事項

1. 令和5年度決算報告(案)、監査報告について(承認)
2. 令和6年度定時総会における議長団・議事録署名人の選出、令和6年度選挙管理委員の推薦(案)について(承認)
3. 令和6年度職能委員・委員の選任(案)について(承認)

第2回 令和6年6月16日(日) 16:10～17:15

●協議事項

1. 会長の選定について(承認)
2. 副会長1名の選定について(承認)
3. 常任理事の選定について(承認)
4. 会長代行及び専務理事代行の優先順位について(承認)
5. 業務執行理事の業務分担(案)について(承認)
6. 理事会申し合わせ事項(案)について(承認)
7. 令和6年度職能委員・委員の選任(案)について(承認)

第3回 令和6年8月3日(土) 10:00～11:30

●協議事項

1. 会社役員賠償責任保険契約更新(案)について(承認)

第1回書面理事会 令和6年6月19日(水)

●協議事項

1. 令和6年度保健師職能委員の選任(案)について(承認)

研修・イベント等
申込サイト

manaable



研修受講申込は研修申込サイトmanaable(マナブル)からお手続きください

※一部の研修は除きます。研修一覧のマナブル申込対象研修の表示がないものについては、ホームページにて申込方法を確認してください

※受講申し込み時に看護協会会費納入が完了していない場合は、非会員料金となります。会費振込からマナブルに反映されるまで2か月程度の期間を要しますので、余裕を持っての会員手続きをお願いします

お知らせ

研修会・行事等の変更・中止の場合は、ホームページに掲載いたします。

1 看護補助者標準研修「看護補助体制充実加算該当パッケージ研修」

- 1 日時 講義：オンデマンド視聴 令和6年10月1日(火)～11月22日(金)
演習：日時 令和6年12月3日(火) 13:30～15:00
場所：香川県看護協会 看護研修センター
- 2 対象者 医療機関勤務の看護補助者(所属施設看護管理者からの申込)10名程度
- 3 内容 詳細については、ホームページをご覧ください
- 4 参加費 受講料：申込者(施設の管理者)が看護協会会員の場合 11,000円
非会員の場合 22,000円
駐車料：700円
- 5 申込締切 令和6年8月30日(金)
- 6 その他 オンデマンド講義・演習全て修了された方には、修了証を交付します

2 令和6年度 入会手続きはお済みですか? 継続・新規・再入会手続き受付中です!!

【継続の方】

会費の振込用紙をお持ちの場合は、お早めに納入ください。

紛失された方は、再発行いたしますので当会事務局までご連絡ください。

【新規・再入会の方】

手続きに必要な書類はお送りいたしますので、勤務先の看護部または当会事務局までご連絡ください。

※問合せ先 087-864-9070 (香川県看護協会 庶務担当まで)

編集後記

夏本番!

暑い日が続きますが、
元気に乗り切りましょう。

かがわ看護だよりに掲載する風景や季節の写真を
募集しています。

皆様からの提供をお待ちしています。



(公社)香川県看護協会
〒769-0102
高松市国分寺町国分152-4
TEL: 087-864-9070
FAX: 087-864-9071
https://kagawa-kango.com
発行責任者/富山 清江